

あいち 食品工業技術センターニュース

2012年11月号

- 今月の内容 ● トピックス
● 技術解説「異物試験における手法と注意点について」

トピックス

● プロテアーゼを生産する新規乳酸菌について特許を取得しました

当センターでは、エンテロコッカス・フェカリスに属する乳酸菌「AK-1 株」、およびそれを用いた発酵食品の製造に関して特許を取得しました。

AK-1 株は、①プロテアーゼ（たんぱく質分解酵素）の生産性が高く、原料に含まれるたんぱく質が徐々に分解されて高風味が期待できること、②酸味をあまり出さないこと、③低温でも迅速に増殖すること などの特徴があります。

この特許の実施を希望される方は、当センターまでお申し込みください。

● 科学技術振興機構（JST）による研究助成に採択されました

科学技術振興機構は大学・公的研究機関等で生まれた研究成果を基に実用化を目指すため研究成果最適展開支援事業（A-STEP）を実施しています。このたび、同事業のFSステージ・探索タイプに、当センターが提案した下記の課題が採択されましたので、今年度の研究テーマとして取り組んでまいります。

「リン酸カルシウムによる食品用水中の微生物除去」 提案者 主任研究員 近藤徹弥

● 平成24年度あいち中小企業応援ファンド助成金（追加公募）の交付先が決定されました

本県では、公益財団法人あいち産業振興機構が、100億円の「あいち中小企業応援ファンド」を造成し、その運用益を活用し、新事業展開に取り組む中小企業等に対し、助成金を交付しています。これまで、毎年4月に交付先を決定していましたが、今年度は、足下で円高基調が続く中、中小企業の皆様の多様なニーズに対応するため、初めての取組として、追加公募を行いました。その結果、45件の応募があり、審査委員会での審査を経て、この度、16件の交付先が決定されました。（地域産業資源活用応援ファンド13件、モノづくり応援ファンド2件、農商工連携応援ファンド1件）

平成24年度あいち中小企業応援ファンド助成金交付先一覧（追加公募分） 食品関連事業者抜粋

事業者名	本社所在地	事業概要
愛知県淡水養殖漁業協同組合	設楽町	絹姫サーモンと鳳来マスを用いた和洋折衷の新しいジャンルの煮魚惣菜を開発し販路を拡大
豊橋糧食工業株式会社	豊橋市	愛知県産高ベータグルカン大麦ビューファイバーを用いた「大麦きしめん」開発及び市場開拓
株式会社はと屋	西尾市	一色産うなぎエキスを利用したご当地卵かけしょうゆの開発と販路拡大
有限会社星野水産	西尾市	三河湾の魚介類で、豊かな食生活提供プロジェクト

● 食品関連事業者のための「食品の安全・安心」研究会の開催

【開催趣旨】安全で安心な食生活は、すべての人の願いであり、またそれを確保するためには、食に携わるすべての人が、それぞれの立場から、情報や意見を交換し、相互に理解し、協力すること、いわゆるリスクコミュニケーションが求められる時代です。食の安心・安全の確保については、行政機関を始め、様々な対策が行われています。本研究会では食品関連事業者の方を対象として、様々な立場からの情報を収集して、さらなる製品の安心・安全対策に役立てていただきたいと思い本研究会を開催することにいたしました。

【日時】平成24年11月27日(火) 13:30～16:45

【場所】愛知県産業労働センター（ウイंकあいち） 名古屋市中村区名駅4-4-38

【主催】（公財）科学技術交流財団

【企画】あいち産業科学技術総合センター食品工業技術センター

参加費など詳細は、下記のホームページを参照してください。

<http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/h24k104.html>

● 当センターセミナーおよび見学会の開催

【開催趣旨】食品工業技術センターでは、愛知県内食品産業界の伝統的技術の継承・発展を図るとともに、技術の高度化および新分野への進出を支援するために、バイオテクノロジーや先端的食品製造技術を中心とした試験研究を進めています。さらに、依頼分析のほか、製造上の問題点や新技術導入に関する技術指導・技術相談にも積極的に応じています。また、技術者の養成、情報提供など、食品製造業の技術向上をハード、ソフトの両面で支えています。

名古屋大学協力は、食品工業分野のイベントとして、食品工業技術センターでセミナーおよび見学会を行い、センターの概要・設備・研究テーマなどを紹介していただき、今後の会員企業様の製品開発に役立てていただくことを企画しました。見学会では、新酒の仕込みの状況も見られます。また、見学会の後には、懇親会も開催します。

【日時】平成24年12月6日（木） 14:00～17:00

【場所】あいち産業科学技術総合センター食品工業技術センター 大研修室
名古屋市西区新福寺町2丁目1番の1

【主催】名古屋大学協力は

【定員・参加費】先着50名・懇親会以外は無料

詳細は、下記のホームページを参照してください。

<http://www.sangaku.nagoya-u.ac.jp/frc-24/>

● シンポジウム「バイオテクノロジーの震災復興への活用」の開催

NPO バイオものづくり中部、（公財）日比科学技術振興財団及び（公財）科学技術交流財団の共同主催で、バイオテクノロジーに関するシンポジウムが開催されます。

バイオテクノロジー研究の最前線で活躍する岐阜大学応用生物学部の高見澤一裕教授と名古屋大学生物機能開発利用研究センターの佐塚隆志准教授に、バイオエタノール、バイオマスソルガムの育種開発について講演して頂いた後「バイオテクノロジーの震災復興への活用」をテーマにディスカッションを進め、最新のバイオテクノロジー技術の産業展開が紹介されます。

【日時】平成24年11月30日（金） 14:30～17:30

【場所】ホテル ルブラ王山《白帝の間》 名古屋市中種区覚王山通8-18

【参加費】無料

詳細は、下記のホームページを参照してください。

http://www.astf.or.jp/astf/club/teirei_151.html

● シンポジウム「地域ブランド化推進セミナー」の開催

【開催趣旨】昨今の厳しい経済情勢の中で、地域資源をブランド化し、地域の活性化に活かす取り組みへの関心が高まっています。この度県では、このような取り組みを支援することを目的に、専門家による講演及び実際の取り組み事例の紹介を通じて、地域ブランド化に対する理解を深めて頂くためのセミナーを開催します。

【日時】平成24年12月12日（水） 13：30～16：30

【場所】愛知県産業労働センター（ウイंकあいち） 名古屋市中村区名駅4-4-38

【定員・参加費】先着100名・無料

詳細は、下記のホームページを参照してください。

<http://www.pref.aichi.jp/0000055862.html>